

3-2 生涯学習、スポーツ・レクリエーション

1 生涯学習の推進

●基本方針

いつでも自由に学ぶことができ、その成果を生かして活躍できるような社会の構築をめざして、高等教育機関、民間教育事業者などとの役割分担と連携のもと、市民の多様なニーズに対応した学習機会の提供や活躍の場の充実につとめます。

誰もが本に親しみ、必要な資料を入手できる環境づくりをすすめるとともに、情報化に対応した図書館サービスの提供につとめます。

●現状と課題

成熟社会を迎える今日、心の豊かさや生きがいの実感、あるいは、社会の変化に対応しうる知識や技術の習得など、人びとの生涯学習に対するニーズが高まっていますが、平成15年度に実施した市民の意識調査によると、実際に生涯学習活動を行ったことのある人の割合は32%にとどまっています。

市民の多様化・高度化したニーズに応じるため、大学などの高等教育機関や民間事業者との役割分担をはかりながら、インターネットを利用した講座や情報の提供など、人びとが「いつでも、どこでも」学ぶことができるよう学習機会を充実させる必要があります。

●数値目標

	現状値	18年度目標値	22年度目標値	所管局
生涯学習に取り組んでいる成人の割合	32% (15年度)	35%	38%	教育委員会
数値目標設定の考え方： 自主的に学習活動を行う成人の割合を高める。				

●事業計画

事業名	事業内容	現況（⑮末見込み）	計画目標 [⑯～⑳の事業量等]	所管局
「現代なごや学ノススメ！」の開設（新規）	生涯学習センターにおいて、環境、防災など本市の重要課題や名古屋のまちづくりについて気軽に学習できる機会を提供	—	各センター年 2 講座	教育委員会
インターネット講座なごや発の開設（新規）	いつでも、どこでも学習できる機会を提供するため、インターネットを活用した講座を開設	検討	3 講座	教育委員会
自主開設講座の支援	生涯学習センターの自主グループに対し、趣味や実技に関する講座の自主的な開設を支援	76 講座	年 96 講座	教育委員会

トワイライトスクールの推進	放課後や休日に小学校施設を活用して子どもたちの遊びや体験、地域の人々の知識や経験を生かした世代間交流を実施	125 校で実施	181 校で実施	教育委員会
支所管内図書館の整備	支所管内における図書館サービスの充実をはかり、市民の学習意欲に応えるため、支所管内に図書館を整備	建設 志段味、山田	開館 志段味、山田	教育委員会
自宅とつながる図書館サービス	情報化に対応した利便性の高い図書館サービスを提供するため、図書の貸出しについてインターネットによる予約受付システムを構築	インターネットによる蔵書検索、貸出し状況に関する情報提供	インターネットによる図書の貸出し予約受付の実施	教育委員会
「大人の知」の拠点づくり	市民の生涯学習を支援するための「大人の知」の拠点としての機能を取り入れつつ、教育館を改築し、21 世紀にふさわしい教育の拠点として整備	検討	実施設計	総務局、教育委員会はじめ関係局

2 生涯スポーツの振興

●基本方針

子どもから高齢者まで、各年代層において、気軽にスポーツに親しむことができるよう、多彩な事業の展開をはかるとともに、身近な活動の場の確保や地域に根ざしたさまざまな活動の支援をすすめます。

●現状と課題

体力の向上や健康の増進のため、あるいは心の豊かさを求めて、スポーツやレクリエーションに自主的に取り組もうとする市民が増えています。また、高齢社会における健康づくりや完全学校週 5 日制実施後の地域における子どもたちのスポーツ活動の充実など、スポーツに親しむ必要性や重要性が高まっています。

しかしながら、平成 13 年 10 月に行ったアンケートによると、市民の 86%がスポーツに対する欲求を感じているものの、実際に週 1 回以上の運動習慣をもってスポーツをしている人の割合は 31%にとどまっています。

こうした中、本市は、子どもから高齢者までの誰もが、そのライフステージごとにそれぞれに適したスポーツ・レクリエーション活動に親しみ、豊かなスポーツライフを実現するとともに、明るく健康で活力に満ちた生涯スポーツ社会を築くことをめざし、平成 14 年 3 月に「なごやマイ・スポーツ推進プラン」を策定しました。今後、市民一人ひとりの自主的な取り組みによりマイ・スポーツ※1を推進することが課題となっています。

●数値目標

	現状値	18 年度目標値	22 年度目標値	所管局
週 1 回以上スポーツを実施している成人の割合	31% (13 年度)	40%	50%	教育委員会
数値目標設定の考え方： マイ・スポーツの普及、定着をはかり、週 1 回以上の運動習慣をもってスポーツをする人の割合を高める。				

●事業計画

事業名	事業内容	現況（⑮末見込み）	計画目標 [⑯～⑳の事業量等]	所管局
なごやマイ・スポーツフェスティバル	市民がスポーツについての理解と関心を深め、市民のスポーツへの意欲が高まるよう、体育の日を中心に多彩なスポーツ・レクリエーション事業を展開	実施	スポーツボランティア活用の充実 民間スポーツイベントとの連携	教育委員会
地域ジュニアスポーツクラブ育成事業	地域で学校休業日を中心に子どもがスポーツに親しめる環境を整備するため、地域ジュニアスポーツクラブを育成	実施 8 区	実施 全区	教育委員会

※1 マイ・スポーツ

市民一人ひとりが自分に適した、自分のしたいスポーツ・レクリエーションを見つけ、行い、自分自身のスポーツライフの創造をめざすこと。

部活動顧問 派遣事業 (新規)	中学校の部活動について、 教員指導者がいなくても、 学校の指導方針・指導計画 のもとに、派遣した顧問だ けで指導できる制度を新設	—	派遣 48 校	教育委 員会
ジュニアス ポーツイベ ントの開催	子どものスポーツ活動の振 興や運動部活動の活性化を はかるため、「子どもスポー ツフェスタ」やトップアス リートとふれあう「わいわ いスポーツアカデミー」を 開催	年間参加者数 3,000 人	年間参加者数 3,600 人	教育委 員会
なごやかウ ォーク (新規)	市民に親しまれているウォ ーキングを推奨し、市内の 代表的な 50 のウォーキン グコースを選定して市民に 紹介するとともに、市民一 斉ウォーキング大会などの イベントを実施	—	実施	教育委 員会
スポーツセ ンターの整 備	生涯スポーツの参加人口を 増やすため、地域の生涯ス ポーツの核となるスポーツ センターを整備	PFI※2方式によ る整備の可能性 調査 守山	着工 守山	教育委 員会

※2 PFI

Private Finance Initiative の略。民間の資金や経営能力、技術的能力を活用して公共施設等の設計・建設から維持管理・運営までを一体的に行うことにより、従来公共部門が担ってきた公共サービスをより効果的・効率的に市民に提供する事業手法。

3 健全な青少年の育成

●基本方針

家庭、学校、地域、関係機関が一体となって、青少年が健やかに育つ環境づくりを推進するとともに、青少年が自主的な活動に活用することのできる施設の整備をすすめます。

●現状と課題

青少年をめぐる現状を見ると、経済的な豊かさや生活の便利さがすすむ中で、青少年に心の豊かさや精神的なたくましさが欠けてきているという指摘があります。また、青少年を取り巻く環境は必ずしも良好といえず、性や暴力を扱った情報がはんらんし、薬物乱用が憂慮すべき状況にあるなど、健全な発達を妨げる要因が増えています。こうした中で、今、青少年の犯罪の凶悪化・低年齢化が問題となっています。

青少年の非行を防止し、心豊かで活力のある青少年を育成するため、家庭においては親が子どもとコミュニケーションをしながら学びあうことが、地域においては一人ひとりの大人が意識して子どもたちと関わっていくことが重要な課題となっています。

●数値目標

	現状値	18年度目標値	22年度目標値	所管局
近所の人にあいさつができる 子どもの割合	55% (14年度)	60%	65%	教育委員会
数値目標設定の考え方： 地域で子どもと大人があいさつしあう環境をめざす。				

●事業計画

事業名	事業内容	現況（⑮末見込み）	計画目標 [⑯～⑳の事業量等]	所管局
子ども街角サポーターによる世話やき活動の推進	地域全体で子どもたちを見守り育てていくため、「子ども街角サポーター」による地域の世話やき活動を推進	子ども街角サポーター数 200人	子ども街角サポーター数 1,000人	教育委員会
家庭教育支援事業「親学ノススメ」の展開	家庭教育セミナーなどによる学習機会の提供や啓発資料などの配布を行うほか、親子や家族でともに活動するきっかけづくりを通じて、子どもにとって親はどうあるべきかを考え、子育ての責務や楽しさを学ぶ「親学」への取り組みを推進	家庭教育セミナー参加率（幼・小・中）平均 18.6%（14年度） 「親学アクション※3」のモデル実施	家庭教育セミナー参加率（幼・小・中）平均 20% 「親学アクション」の全市的な展開	教育委員会

※3 親学アクション

PTA が家庭教育の推進につながる具体的な目標を、あいさつ、食事、手伝いなどの場面で設定し、会員に広く呼びかけて取り組む活動や行動。

「家庭の日」普及促進事業	キャンペーンや各種広報媒体などにより、毎月第3日曜日の「家庭の日」を普及するとともに、民間企業、店舗などの協力に基づくファミリー優待事業を実施	協力店舗・施設数 300 か所	協力店舗・施設数 500 か所	教育委員会
子ども体験活動情報「わくわくキッズナビ」の提供	子どもたちの自然体験、生活体験など各種体験活動を促進するため、イベントや施設などに関する情報をホームページや情報誌により提供	新規イベント掲載情報件数 月 75 件 ホームページアクセス件数 1 日 125 件	新規イベント掲載情報件数 月 150 件 ホームページアクセス件数 1 日 200 件	教育委員会
新たな青少年教育施設の整備	青年の家に代わる新たな青少年教育の中核施設として、都心部に青少年の自主的な活動を支援する施設を整備	基本設計	完成	教育委員会